

学生・教職員・保護者のみなさんへ

中央大学保健センター

薬物乱用防止について（注意）

近年、薬物使用に伴う事件や事故の報道が増えています。大学生の間でも、大麻や覚せい剤、危険ドラッグなどの違法薬物に関連した事例がしばしば報告されるようになってきています。

これらの薬物はたった一回の使用でも乱用につながり、その結果、心身ともに取り返しのつかないダメージを一生負うこととなります。

たった一度の好奇心からやめられなくなり、心と体に大きな障害を受け、**破滅的経過**をたどり、死に至ることも少なくありません。

また、薬物の中には、「合法ドラッグ」「脱法ハーブ」等と称し、あたかも安全で合法であるかのように販売されているものがありますが、**全てデタラメ**です。これらの薬物には**麻薬や覚醒剤と同等あるいはそれ以上に危険な成分が含まれており、乱用による死亡事故を招くこともある極めて危険なものです。**

「大麻は無害である」「一部のドラッグは合法である」などといった誤った情報も流布しているようですが、**いずれも全くの虚偽**です。

こういった薬物の所持や使用は犯罪であり、使用者のこれからの人生を大きく狂わせるものなのです。

各人が「正しい知識」と「強い意志」を持ち、違法薬物に関わることをしないよう行動しましょう。

人生を自らの手で破滅させるような行為は絶対にやめましょう。

《参考》[東京都福祉保健局 薬物乱用の基礎知識](#)

[危険ドラッグ対策](#)

[みんなで知ろう危険ドラッグ](#)

[警視庁 薬物乱用の恐ろしさ](#)

[薬物って何？](#)

[薬物の恐ろしさ](#)

[大麻の栽培や所持は犯罪です](#)

[危険ドラッグ撲滅！！](#)

[薬物に関する情報提供](#)